

2023年 10月 27日

「ライトライン」の開業2ヵ月間の利用状況等について

いつもライトラインをご利用いただきましてありがとうございます。

ライトラインは開業から2ヵ月が経過しました。
この間の利用状況等を以下にお知らせいたします。

1 開業2ヵ月間の利用状況（8月26日～10月25日）

総利用人数 約80万人

<参考> ライトラインの利用者数の推移

	開業2ヵ月目（9/26～10/25）	開業1ヵ月目（8/26～9/25） ※9/28 発表	計画上の需要見込み
利用者数	約38万人	約42万人	—
平日	12,000～13,000人/日	12,000～13,000人/日	12,800人/日
土日祝	11,000～12,000人/日	15,000～16,000人/日	4,400人/日

※ 運賃支払い時のIC利用率については、平日約94%、土日祝約85%で推移

2 利用状況・運行状況の評価

- ・ 開業後2ヵ月間の総計で約80万人の皆さまにライトラインをご利用いただいております、利用者数は堅調に推移している。
- ・ 通勤客の利用定着に加え、小学生から大学生までの通学利用や保育園や幼稚園などの園外活動、小学生の社会科見学など、様々な場面や目的に応じたご利用が見られ始めており、皆様にはライトラインを生活の一部としてご利用いただいているものと分析している。
- ・ 運賃のICカード払いが定着した平日には定時運行が確保される一方、土日祝の利用は落ち着きを見せているものの、ICカードの利用率は8割台半ばにとどまることから、10分程度の遅れが生じる場面がある。
- ・ 引き続き、ライトラインを快適にご利用いただけるよう、車内放送等でICカードの利用促進や現金客への事前両替を呼びかけるなど、定時性の確保に取り組むとともに、宇都宮市、芳賀町、栃木県警をはじめ、関係機関とも連携を図りながら、安全性の確保にも取り組む。また、今後も多くの皆さまにライトラインをご利用いただけるよう、「一日乗車券」を企画・販売するなど、利用者サービスの向上も図っていく。